2023年度庭球部活動報告

2024年3月2日
慶應義塾体育会庭球部

【団体戦】

男子：王座優勝、関東リーグ優勝／春早慶○7-2、秋早慶○6-3

女子：関東リーグ4位／春早慶戦●1-6、秋早慶戦●2-5

【個人戦】

インカレ

男子：S藤原 優勝、林 準優勝、高木脇坂B16、下村有本菅谷B32、眞田2R、今鷹1R
D林高木B4、藤原下村有本菅谷B16

女子：S大橋 準優勝、中島B32、堤大川2R、西1R
D大橋中島 準優勝、堤大川B8、

インカレインドア

男子：S下村高木B8、林菅谷B16、脇坂有本1R ／ D下村高木 準優勝、有本菅谷 林眞田1R

女子：S大橋 準優勝、中島B8、西1R ／ D大橋中島B4、堤西1R

全日本選手権

男子：S藤原林B32 （上杉B4、羽澤B32）／ Dなし（羽澤 準優勝、上杉B4、今村 1R）

女子：S大橋B32、堤 予1R（佐藤B8、押野1R）／ D堤大川B4 （佐藤B4、永田B16）

【日本代表活動】

デビスカップ、9月、ワールドグループ1部、日本対イスラエル戦：上杉代表選出、D出場勝利
24年2月、ワールドグループ1部プレーオフ、日本対レバノン戦：上杉代表選出

アジア競技大会、9月、上杉羽澤が選出、ダブルス出場

ユニバーシアード（8月、中国・成都）
男子：羽澤藤原、女子：永田が選出
羽澤D銅メダル、藤原Sコンソレーション優勝、MD銅メダル、永田Sコンソレーション優勝
＊2024年度、ユニバーシアード候補選手に林、大橋が選出

【横浜慶應チャレンジャーsupported by 三田興産】

入場者約4500名、12回目 国内ATPチャレンジャー大会で最古、初冠スポンサー、初テレビ中継
11月開催に対して8月までATP開催許可が出ない厳しい状況（23レギュレーション改定）
部員全員が大会マネジメントに携わる経験学び、ATP大会で世界で唯一、塾主催での大会
5000万円を超えるプロジェクト、計32か国と関わる

・全豪遠征（小林あおい様基金、1/17～21、藤原大橋＋原助監督、本戦1Rを観戦学ぶ機会）
・韓国遠征（小林あおい様基金、3/28～31、男子8名女子7名＋Cスタッフ3名（坂井、原、川島））
・オックスフォード大との交流（3/14～23、全員、対抗戦＋合同練習＋ウエルカムディナー）
・米ワシントン大学対抗戦（9/22、女子、対抗戦）
・社会貢献活動・海さくら（10/21、全員、H10古澤先輩代表の海さくらイベント、ごみ拾い＋テニス普及）
・一貫合同練習会（1/10、小学校～高校まで一貫教育校が集まる機会）
・一貫校部長監督会議（8/5、一貫教育校の部長監督コーチが集まる機会）
・インテグリティ研修（1年生＋任意、インテグリティ授業を受講学ぶ機会）